

令和5年度 乙訓圏域障がい者自立支援協議会

「医療的ケア」委員会 活動報告

1 設置の目的、役割等

「医療的ケア」委員会は、日常的に医療的ケアが必要な障がいのある人が安心して地域で生活していくよう、関係機関が連携して支援体制を構築・確保するために必要なことについて、具体化に向けた協議を進めることを目的とし、具体的な取組に結びつけていく役割があります。

2 昨年度までの経過

平成23年度から自立支援協議会の常設委員会として設置され、「介護職員による喀痰吸引等研修」の実施や「入院時コミュニケーション支援」の制度化を進めてきました。

令和4年度は保育所入所の課題について個別ケース検討を行い、報告をまとめました。また、これまで協議を重ねてきた「人材育成」「医療型短期入所」「周知活動」「医療的ケア児等コーディネーターの養成研修修了者のフォローアップ交流会」について、4つのワーキングチームを作り取組を進めてきました。

3 今年度の取組状況

第1回 令和5年6月15日（木）

- 1) 委員長、副委員長の選出
- 2) 今年度の取組の確認 ワーキングチーム（案）
 - ・人材育成（3号研修の周知）について
 - ・医療型短期入所の利用に向けて
 - ・周知活動（社協まつり）について
 - ・医療的ケア児等コーディネーター養成研修修了者のフォローアップ交流会について
 - ・施設口腔ケアについて
- 3) 情報共有等
 - ・施設入浴について
 - ・在宅療養児支援体制検討会について
 - ・重度障がい者等就労支援特別事業について

第2回 令和5年8月31日（木）

- 1) 人材育成（3号研修の周知）について
- 2) 医療型短期入所の利用に向けて
- 3) 周知活動（社協まつり）について
- 4) 医療的ケア児等コーディネーター養成研修修了者のフォローアップ交流会について
- 5) 施設口腔ケアについて

第3回 令和5年10月19日（木）

- 1) 人材育成（3号研修の周知）について
- 2) 医療型短期入所の利用に向けて
- 3) 周知活動（社協まつり）について
- 4) 医療的ケア児等コーディネーター養成研修修了者のフォローアップ交流会について
- 5) 施設口腔ケアについて

第4回 令和5年12月21日（木）

- 1) 人材育成（3号研修の周知）について
- 2) 医療型短期入所の利用に向けて
- 3) 周知活動（社協まつり）について
- 4) 医療的ケア児等コーディネーター養成研修修了者のフォローアップ交流会について
- 5) 施設口腔ケアについて
- 6) 乙訓手をつなぐ親の会より

第5回 令和6年2月1日（木）

- 1) 医療型短期入所の利用に向けて
- 2) 周知活動（社協まつり）について
- 3) 医療的ケア児等コーディネーター養成研修修了者のフォローアップ交流会について
- 4) 施設口腔ケアについて
- 5) 今年度活動報告（案）について

4 今年度の活動

（1）人材育成について

医療的ケアを行うことができる人材の育成のために、喀痰吸引等研修を登録研修機関である乙訓福祉会と連携し、研修委員や研修講師の派遣等の形で協力しました。また、保育所等の関係機関に「喀痰吸引等研修」や「医療的ケア児支援法」の周知を図るため、令和4年度に作成したチラシをもとに、大山崎町

の保育所、乙訓圏域の幼稚園園長会で説明しました。

(2) 医療型短期入所の利用に向けた準備について

令和4年度に医療型短期入所が開設された後、モデルケースの利用を通じて見えてきた高齢者と障がい者のケアに対する認識の違い等、実際の利用に向けて協議しました。サービス調整の役割を担う相談支援専門員を対象に、医療型短期入所「春風」にて見学と説明会を実施しました。今後も利用に向けた周知や利用状況を把握していきます。

<資料1>

(3) 医療的ケア児・者の実際を知つてもらうための活動について

2市1町の社会福祉協議会で開催された社協まつりの中で、「医療的ケアのある人の日常」についての動画を流し、休憩場所で来場者が自由に閲覧できるチラシやクイズを設置しました。体験ブースでは喀痰吸引のシミュレータ一体験や、ふれあい交流の場として来場者から当事者への質問コーナーを設けました。ブースに何度も足を運んでくれる児童や、動画を熱心に鑑賞される方もおられました。

(4) 医療的ケア児等コーディネーター養成研修修了者のフォローアップについて

第1回は、昨年度より引き続き、ライフステージに沿って成人期の具体的な事例を通じて、支援方法の検討やそこから見えてきた地域課題についてグループディスカッションをしました。また、京都府医療的ケア児等支援センター「ことのわ」よりアンケートの中間報告や現状についてご講演いただきました。第2回は、「病院での出生から安心できる家の生活環境の整備までの流れについて」をテーマに乙訓圏域で医療的ケア児者に関わる支援者・ご家族によるパネルディスカッションを行い、それぞれの役割や多職種連携についての理解を深め、課題の共有を行いました。

第1回 令和5年 11月 7日（火）

第2回 令和6年 2月 15日（木）

<資料2>

(5) 施設口腔ケアについて

京都府の障害児（者）地域療育等支援事業が廃止となった場合、施設での歯科検診、口腔ケアをどのように存続あるいは継承していくのかについて、歯科医師、歯科衛生士を含めたワーキングチームで協議しました。

まず現状を把握するため、乙訓圏域の障がい福祉サービス事業所に「歯科検診ならびに口腔ケアについてのアンケート」を実施しました。その結果、施設において歯科検診ならびに口腔ケアを実施している事業所は30%弱でした。また施設口腔ケアの実施施設と未実施施設は二極化しており、未実施の理由は「施設特性上困難である」「利用者個人で対応している」等でした。総評としては口腔疾患の早期発見や口腔ケアの重要性はある程度認識されていましたが、現状では施設口腔ケアを利用者全体に実施できる方策はないことが浮き彫りとなりました。

障がい福祉サービスを受ける方々にとって、治療が必要になってから歯科医院に通院するのは極めて困難です。そこで今後の方策として、何らかの症状が出る前から定期的に歯科受診し、歯科医師や歯科衛生士による口腔管理が受けられるように、「かかりつけ歯科をつくることの大切さ」を伝えるために、施設職員に対して2回の研修会を実施しました。

第1回 令和6年1月25日（木）10：30～

第2回 " 17：00～

<資料3> <資料4>

(6) 医療的ケア児・者の生活を支えるために必要なことについて

府立特別支援学校の通学支援「医療的ケア安心サポート事業」について、引き続き利用状況や変更点等について、向日が丘支援学校から報告を受けました。

「重度障がい者等就労支援特別事業」について、当事者委員から働く上で必要な制度であり、行政に事業開始に向けた相談をしていると報告がありました。また、2市1町の事業実施状況についても情報を共有しました。

乙訓在宅療養児支援体制検討会に「医療的ケア委員会」として出席し、医療的ケア委員会の活動報告を行いました。

5 次年度の課題と方針

(1) 人材育成・周知活動について

医療的ケアを行うことができる人材の育成のために、令和6年度も喀痰吸引等研修プロジェクトと連携・協力し、研修実施に向け取り組んでいきます。

また、幼稚園、学校、学童、福祉事業所等へ3号研修の周知を行うとともに、普段、医療的ケアが必要な方と関わる機会がない方を対象に、医療的ケアに関する周知活動を同一のワーキングチームとして取り組んでいきます。

(2) 医療型短期入所の利用について

医療型短期入所「春風」が開所しましたが、利用申し込みがない状態が続いている。家族や当事者が「利用してみよう」と思えるような取組を検討します。

また、医療型短期入所について懇談を重ねてきた他の病院に対して、医療型短期入所「春風」の開所に至るまでの経過や利用開始までの手続きや流れについて、報告する機会を持ちます。

(3) 医療的ケア児等コーディネーター養成研修修了者のフォローアップについて

医療的ケア児等コーディネーター養成研修修了者として、地域で求められる役割や日常の支援における課題等について話し合い共有し、多職種・関係機関との連携や社会資源を活用・開発する力等、医療的ケアを必要とする人の生活をサポートするコーディネーターとしてのスキルアップを目指して、引き続きフォローアップ交流会を実施します。

併せて、乙訓圏域における医療的ケア児等コーディネーターの「配置」のあり方についても、現場でのニーズを踏まえて考え発信していきます。

(4) 歯科医療受診が困難な方の口腔管理について

障がい児者の「定期的な口腔管理」について、支援者や、当事者、家族への働きかけが必要です。また、受診に繋がらない課題についても、対象者の現状を調べ、その理由と対策を協議することが必要だと考えています。

(5) 医療的ケア児・者の生活を支えるために必要なことについて

これまでに協議を行った事や話題に上がった「医療的ケア安心サポート事業」「重度障がい者等就労支援特別事業」について、現状を把握し共有します。

今年度、話ができなかった「医療依存度の高い方の社会とのつながり」について、話し合いの場を持ちます。

<添付資料>

資料1 医療型短期入所「春風」の見学と説明会 報告

資料2 令和5年度 医療的ケア児等コーディネーター養成研修修了者フォローアップ交流会 報告

資料3 乙訓圏域障がい者施設における歯科検診と口腔ケアの取組について
アンケート結果

資料4 令和5年度 研修会「歯科医療受診困難者における問題点と対策～かかりつけ歯科受診の検討～」 報告